

※会期の変更 HP再掲載日 R 7. 3. 24.

~~HP掲載予定日 R 7. 2. 26.~~

第39回愛媛県シニアソフトボール選手権大会の開催について（ご案内）
（兼 第39回全日本シニアソフトボール大会愛媛県予選）

標記大会への参加を希望するシニアチームは期日までに申込みをしてください。

1	大会名	第39回愛媛県シニアソフトボール選手権大会 兼 第39回全日本シニアソフトボール大会愛媛県予選
2	主催	愛媛県ソフトボール協会
3	主管	松山市ソフトボール協会・伊予ソフトボール協会
4	日時 ※変更	令和7年 5月10日(土)・11日(日) ※開催日変更 令和7年 5月10日(土)・17日(土) ※ 今年度のこの大会については「開会式」は行いません (5/10 予定 抽選 8:40 第1試合開始 9:00) (参加チーム数によっては 日程が変更になる場合があります)
5	会場	(予定) 5.10. 重信川河川敷グラウンド 5.11. 松前公園多目的広場 ※ 組合せ掲載時に再度 会場確認をお願いします
6	参加資格	(1) 令和7年4月1日現在 満59歳以上の男子選手で編成されたチーム。 (2) 令和7年度の県協会(日本ソフトボール協会)へ登録チームであること。 県協会(日本協会)チーム登録 : シニア種別 県協会(日本協会)個人登録 (3) (公財)愛媛県スポーツ協会登録を済ませていること。 (4) 県下各支部協会に登録をしているチームであること。 (5) 監督1名・コーチ2名・スコアラー1名・選手25名以内とする。 監督・コーチが選手を兼ねる場合は選手登録をすること。 ベンチ入りするスコアラーは日本協会公式記録員の有資格者であること。 (6) チーム内に、指導者資格を有する者が1名以上いること。試合当日には、 指導者資格をもっている方は指導者カードを必ず携帯し 提示できるようにしておくこと。
7	競技規則	2025年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールによる
8	使用球	ゴム製公認3号球(マルエス製) ※ 各試合前に新球2個を本部に提出のこと
9	傷害	傷害については本人またはチームの責任とし、協会は一切の責任を負わない。 スポーツ傷害保険に必ず加入しておくこと。
10	連絡事項	(1) チーム数により日程を決定する。締切後の文書にて、開会式・代表者会議 が行なわれるようになっている場合には 全チーム参加のこと。 (2) 全日本シニア大会 10月10日(金)～14日(火) 福岡県福岡市にて開催予定

1 1	帯同審判員	この大会については 参加チームからの帯同審判員は必要ありません。
1 2	参加料	大会参加料 17,000円
1 3	申込方法	(1) 申込締切 令和7年 4月23日(水) 必着のこと 締切を過ぎて到着したものは受付けない。 (2) 郵送先 〒.796-0013 八幡浜市山越2 愛媛県ソフトボール協会理事長 笹田嘉雄 (3) チームより提出するもの 大会参加申込書 大会参加料 16,000円 支部事務局は、とりまとめのうえ県協会への申込手続きをすること。 ◇ 大会参加料 支部の合計額を 指定された方法により振込手続きをすること。 ◇ 大会参加申込書 別紙 支部用申込み確認表に大会参加申込書を添えて郵送すること。 (4) 参加申込は チームから直接 県協会へ手続きを行なってもかまわない。 ◇ チーム代表者が 直接 県協会へ申込手続きを行う場合は「チーム用 申込み確認表」で指定された方法により行うこと。 ◇ 領収証コピーを貼付した申込み確認表に 大会参加申込書を添えて 郵送すること。
1 4	競技方法	(1) 試合開始予定の30分前、または前の試合4回終了時には集合のこと。 ベンチは若番1塁側、攻守はコインにて決定する。 (2) 試合は70分ゲームとし、70分を過ぎて新しいイニングに入らない。 ただし、決勝戦においては このかぎりではない。 (3) 決勝戦を除く試合は70分ゲームとし、70分を過ぎて新しいイニングに入らない。 ・ 7回終了時同点の場合 70分以内であればタイブレークより延長戦を行なう。 ・ 70分を過ぎていて同点の場合は 1イニングのみタイブレークにより試合を続ける。 なお同点の場合は抽選とする。 (4) 決勝戦において7回終了時同点の場合には、8回よりタイブレークによる延長戦を行い勝敗を決する。 (5) 全試合において 3回15点・4回10点・5回以降7点以上の差が生じた時には「得点差コールドゲーム」を適用する。 (6) 打者・走者・次打者ともにヘルメットを必ず着用のこと。 ベースコーチもヘルメットを必ず着用のこと。 捕手は、捕手用ヘルメット・スロットガード付きマスク・プロテクター・レガーズを着用のこと。